# 通信設定アプリ 取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。
ご使用の前に必ずこの説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
（この説明書は、必ず保管しておいてください。）

通信設定アプリ「Config　Tool（Ver1．00）」は、同一ネットワーク上のPMU－C1を検索し、情報を表示し、IPアドレス設定や通信設定を行うことができます。

対象機種：
　　ＰＭＵ－Ｃ１

お使いのパソコンにインストールしていただくことで、ＰＭＵ－Ｃ１の情報表示や設定を行うことが可能です。

1）使用条件

- 著作権者の許可無くインターネット上や雑誌などに公開しないで下さい。
- 本ソフトウェアの使用によって生じた損害等については、弊社は何も保証する義務を負わないものとさせていただきます。
- ソフトウェアを改変したりしないで下さい。

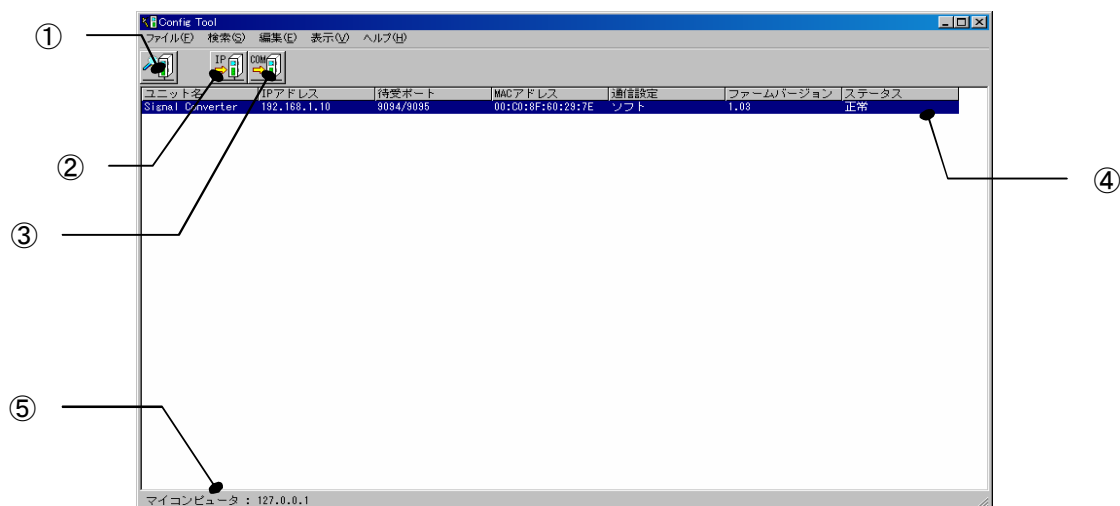
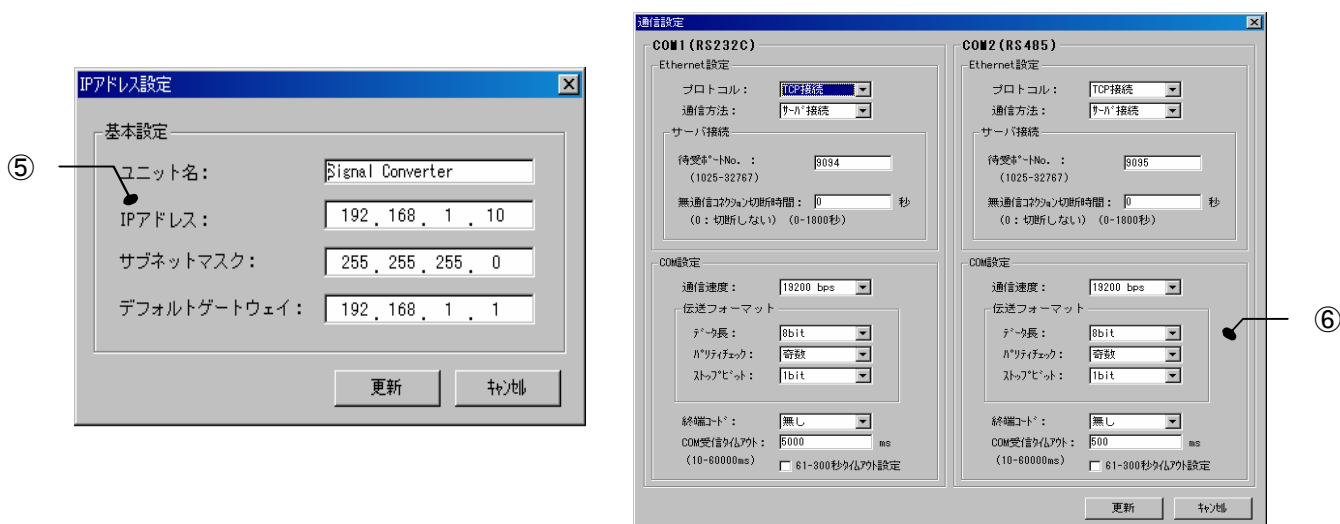
2）ソフトウェアのサポート

- ユーザサポートは行いません。
- 本ソフトウェアに不具合が発見されても弊社は修正する義務を負いません。
- 使用法については、ファイル解凍後に「取扱説明書」をお読み下さい。
- ソフトウェアのダウンロード・導入はお客様の責任において行っていただきます。
- ソフトウェアは、予告せず改良、変更することがあります。

3）著作権者

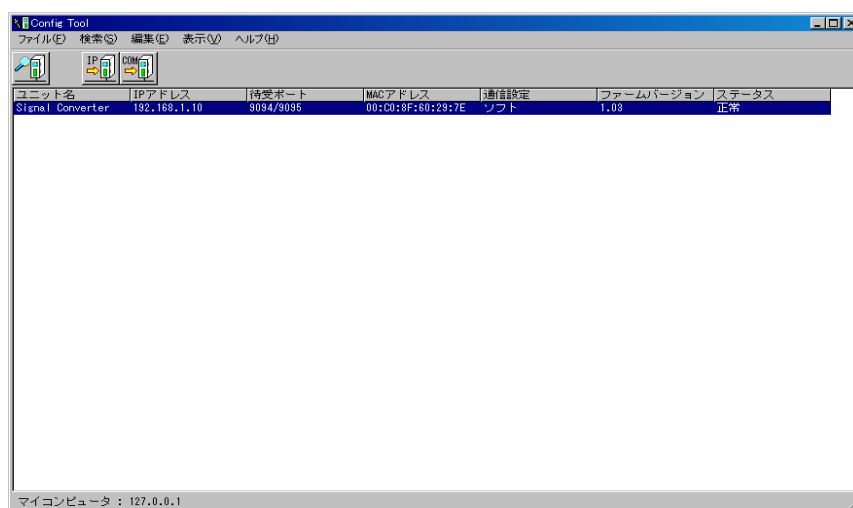
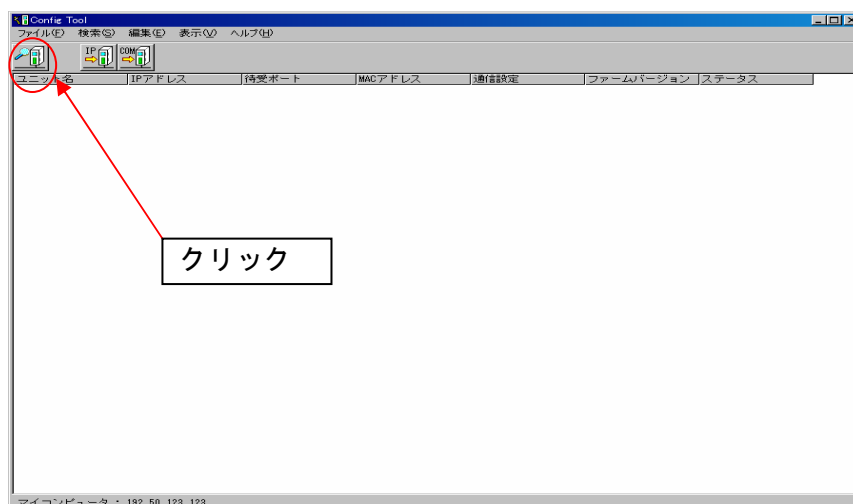
- 本ソフトウェアの著作権は、日東工業株式会社に帰属します。

【　目次　】

1. 画面全体の説明

①PMU－C1検索 ボタン ・・・ 接続されているPMU－C1を検索し、表示します(④)。
②IPアドレス設定 ボタン ・・・ IPアドレス設定画面を開きます。
③通信設定 ボタン ・・・ 通信設定画面を開きます。
④PMU－C1設定表示 ・・・ 検索されたPMU－C1が表示されます。
⑤ＰＣ側ＩＰアドレス表示・・・ PC側のIPアドレスが表示されます。

⑤「IPアドレス設定」 IPアドレスの設定はシステム管理者に問い合わせてください。
ユニット名 ・・・ユニット名が変更可能です。
IPアドレス ・・・IPアドレスを設定します。
サブネットマスク ・・・サブネットマスクを設定します。
デフォルトゲートウェイ ・・・デフォルトゲートウェイを設定します。

⑥「通信設定」 エネメータでは COM2 のみ使用します。
プロトコル ・・・固定です。変更できません。
通信方法 ・・・固定です。変更できません。
待受ポートNo. ・・・待受ポートNo(1025～32767)を設定してください。
無通信コネクション切断時間 ・・・無通信コネクション切断時間(0～1800)を設定してください。
「COM設定」
通信速度 ・・・エネメータのデフォルト値は 19200bps です。
データ長 ・・・「8bit」を選択してください。
パリティチェック ・・・パリティチェックを選択してください。
ストップビット ・・・「1ビット」を選択してください。
終端コード ・・・エネメータ(MODBUS/RTU)では「無し」を選択してください。
COM受信タイムアウト ・・・COM受信タイムアウトは 100～1000 の間で設定してください。

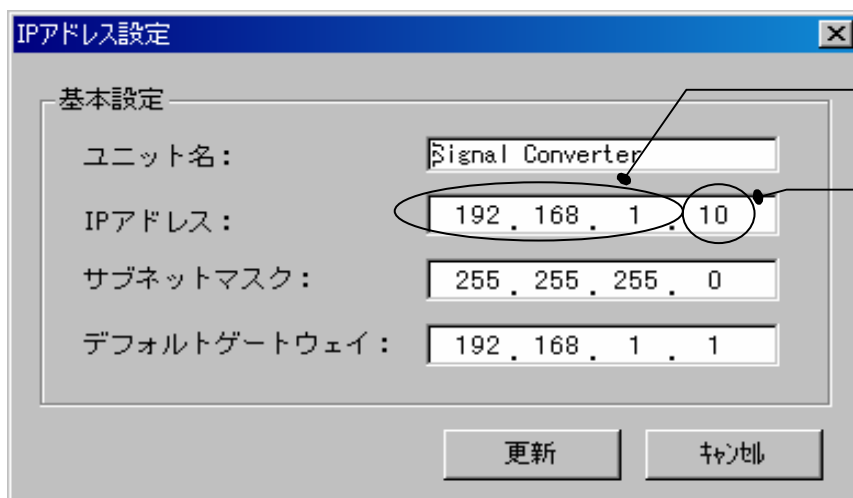
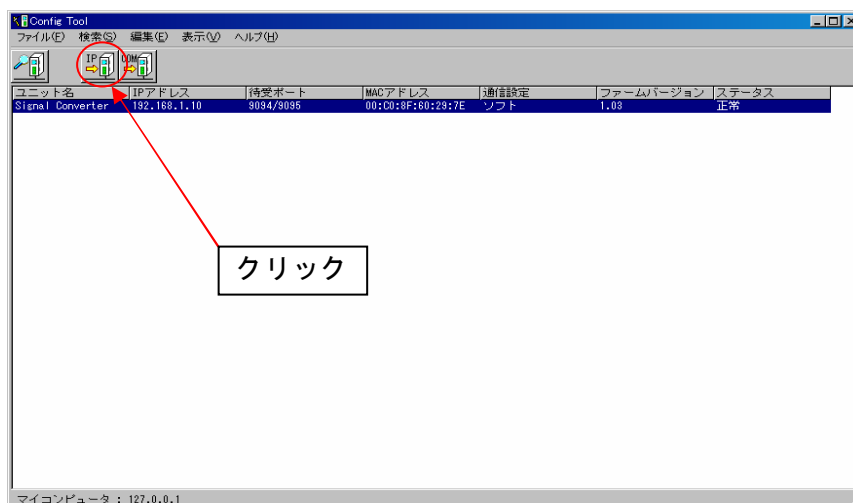
## ２．ユニット（ＰＭＵ－Ｃ１）検索

ＰＭＵ－Ｃ１検索ボタンをクリック。

接続されている機器が表示されます。

３．ＩＰアドレス設定

Ethernet ネットワークに接続している全ての機器は、それぞれ独自のＩＰアドレスが必要となります。
ＰＭＵ－Ｃ１には、デフォルトとして 192.168.1.5 が割り当てられています。
競合を防ぐために、同一ネットワーク上に同じＩＰアドレスを設定しないでください。

３－１．ＩＰアドレス設定画面表示

設定するユニットを選択し、ＩＰアドレス設定ボタンをクリックする。

ＩＰアドレス設定画面が表示されます。

３－２．ユニット名設定

必要に応じ、ユニット名の変更を行ってください。

３－３．ＩＰアドレス設定

ＩＰアドレスの変更はシステム管理者に確認し、設定を行ってください。
ＰＭＵ－Ｃ１側ＩＰアドレス上位３組はＰＣ側ＩＰアドレスと同じにしてください。
下位１組はＰＣ側ＩＰアドレスと異なる数値にしてください。

３－４．サブネットマスク設定

ネットワーク管理者に確認し、設定を行ってください。

３－５．デフォルトゲートウェイ設定

ネットワーク管理者に確認し、設定してください。

## ４．通信設定

### ４－１．通信設定画面表示

設定するユニットを選択し、通信設定ボタンをクリックする。

通信設定画面が表示されます。

通信設定

COM1(RS232C)

Ethernet設定

プロトコル： TCP接続

通信方法： ｻｰﾊﾞ接続

サーバ接続

待受ﾎﾟｰﾄNo. ： 9094

(1025-32767)

無通信ｺﾈｸｼｮﾝ切断時間： 0 秒

(0：切断しない) (0-1800秒)

COM設定

通信速度： 19200 bps

伝送フォーマット

ﾃﾞｰﾀ長： 8bit

ﾊﾟﾘﾃｨﾁｪｯｸ： 奇数

ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ： 1bit

終端ｺｰﾄﾞ： 無し

COM受信ﾀｲﾑｱｳﾄ： 5000 ms

(10-60000ms)

61-300秒ﾀｲﾑｱｳﾄ設定

COM2(RS485)

Ethernet設定

プロトコル： TCP接続

通信方法： ｻｰﾊﾞ接続

サーバ接続

待受ﾎﾟｰﾄNo. ： 9095

(1025-32767)

無通信ｺﾈｸｼｮﾝ切断時間： 0 秒

(0：切断しない) (0-1800秒)

COM設定

通信速度： 19200 bps

伝送フォーマット

ﾃﾞｰﾀ長： 8bit

ﾊﾟﾘﾃｨﾁｪｯｸ： 奇数

ｽﾄｯﾌﾟﾋﾞｯﾄ： 1bit

終端ｺｰﾄﾞ： 無し

COM受信ﾀｲﾑｱｳﾄ： 500 ms

(10-60000ms)

61-300秒ﾀｲﾑｱｳﾄ設定

更新 ｷｬﾝｾﾙ

ＣＯＭ１（ＲＳ２３２Ｃ）とＣＯＭ２（ＲＳ４８５）の通信設定がそれぞれ設定できます。
エネメータの通信はＲＳ４８５のため、ＣＯＭ２（ＲＳ４８５）のみ設定してください。

## ４－２．プロトコル設定

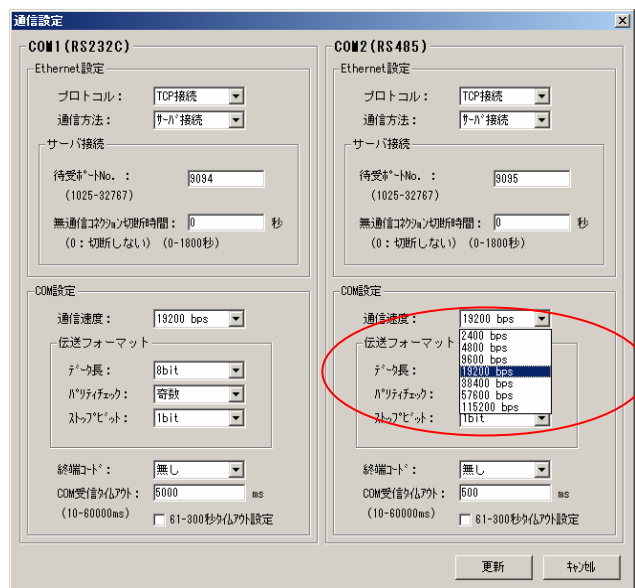
Ethernet ネットワーク側の通信プロトコルを設定します。ＴＣＰ接続固定です。

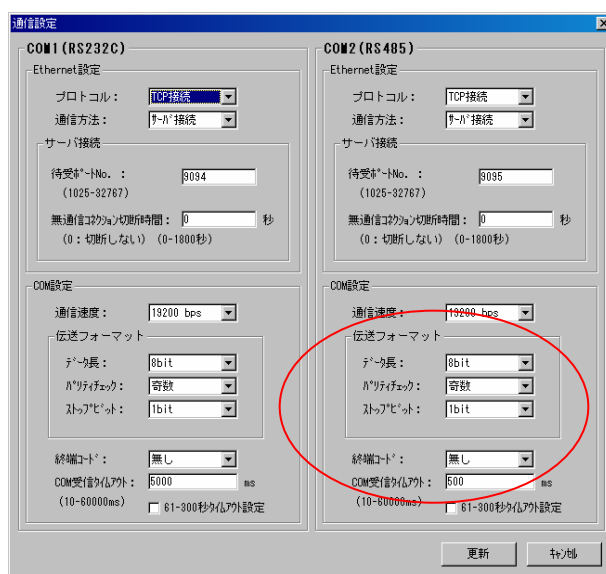
## ４－３．待受ポート No.設定

シリアル通信機器のサーバー接続時の待受ポート No.を設定します。
デフォルトはＲＳ２３２Ｃ：９０９４、ＲＳ４８５：９０９５です。
変更する場合はＰＣアプリの通信設定と合わせてください。

## ４－４．無通信コネクション切断時間

複数の接続が考えられる場合に設定してください。
切断時間以上サーバ側から信号がない場合、その機器との通信を切断して、
他の機器からの接続を可能にします。
デフォルト値は０秒です。

## ４－５．通信速度設定

シリアル通信側の通信速度が設定できます。
１９２００bps に設定してください。

## ４－６．伝送フォーマット

シリアル通信側の伝送フォーマットが設定できます。
エネメータの工場出荷時の伝送フォーマットは以下の通りです。
データ長　　　　：８bit 固定
パリティチェック：奇数
ストップビット　：１bit
終端コード　　　：無し

## ４－７．ＣＯＭ受信タイムアウト設定

シリアル通信側のＣＯＭ受信タイムアウトの設定ができます。
接続機器からの返信を待つ時間です。
エネメータ用ＰＣアプリで使用する場合は
200 から 1800ms の間で設定してください。

商品改良のため、仕様･外観および取扱説明書の内容を予告なく変更することがありますのでご了承ください。
また、ご不明な点がありましたら弊社お客様相談室にお問合せください。
この取扱説明書の内容は 2010 年 3 月現在のものです。

お客様相談室／愛知県愛知郡長久手町蟹原 2201 番地
TEL:0561-64-0152　http://www.nito.co.jp